

議会だより



[表紙写真]

7月22日(日)瀬棚区三本杉海水浴場が海開きをしました。

一般開放された浜辺は、天気は良かったものの、風が冷たかったため、海に入った人はわずかでしたが、安全祈願祭の後行われた、子ども限定のツブ・ホタテのプレゼント、当たりくじ入り紅白餅まきにはたくさんの方が来場し大賑わいとなりました。

第2回定例会 P 2 ~ 3

一般質問 P 4 ~ 5

委員会レポート P 5

臨時議会の審議結果 P 6

議会の動き・編集後記 P 6



平成24年第2回定例会が、6月14日に開会しました。補正予算、条例の改正などの議案を審議し、いずれも原案のとおり可決し、会期を1日残して閉会しました。また、審議した議案のあらまは、次のとおりです。

24年度補正予算

- ◎一般会計補正予算
88万円を減額し、予算額は83億3237万7000円となりました。
- 補正の主なものは、給与など人件費、国民健康保険事業特別会計繰出金などです。
- ◎国民健康保険事業特別会計補正予算
1425万8000円を減額し、予算額は16億9207万2000円となりました。
- 補正の主なものは、給与など人件費です。
- ◎国民健康保険事業特別会計補正予算
1246万3000円を減額し、予算額は9億7659万2000円となりました。
- ◎介護保険事業特別会計補正予算
1246万3000円を減額し、予算額は9億7659万2000円となりました。
- ◎介護サービス事業特別会計補正予算
151万9000円を追加し、予算額は6882万6000円となりました。
- 補正の主なものは、介護職員処遇改善交付金などです。
- ◎病院事業会計補正予算
収益的収入及び支出において、1153万9000円を減額し、予算額は12億4432万1000円となりました。
- 補正の主なものは、給与など人件費です。
- 資本的支出では人工呼吸器購入費で322万4000円を増額し、予算額は7290万円となりました。

条例

◎国民健康保険条例の一部改正
国民健康保険税率を改正するため、本条例の一部を改正しました。

◎防災会議条例の一部改正
現行の委員に、町内会、女性団体を加え、幅広い意見を得るため、本条例の一部を改正しました。

◎印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正
住民基本台帳法の一部改正により、外国人住民についても住民基本台帳に記録されることから、印鑑登録に関する所要の整備を行うため、本条例の一部を改正しました。

その他

◎工事請負契約の締結
・工事名
大成区水道施設整備工事（1工区）
・契約の相手方（代表者）

同意

◎町教育委員会委員の任命（追加提案）
北檜山区若松、田井重久氏を適任と認め、同意しました。



専決処分

◎町税条例の一部改正
地方税法等の一部改正に伴う、年金所得者の寡婦控除に係る申告手続の簡素化等について、地方自治法の規定に基づいて行った本条例の一部改正の専決処分について、承認を求められ承認をしました。

◎国民健康保険条例の一部改正
地方税法等の一部改正に伴う、東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例について、地方自治法の規定に基づいて行った本条例の一部改正の専決処分について、承認を求められ承認をしました。

推薦

◎町農業委員会委員の推薦
任期満了に伴い、法律の規定による議会推薦の委員に次の方を推薦しました。

・住所 北檜山区栄
・氏名 横道 重人氏

報告

◎繰越明許費の繰越し
平成23年度一般会計予算
栄地区乾燥調製施設整備事業、農業体質強化基盤整備促進事業等を、今年度においても実施するため6622万3

議会の様子を放映

定例会・臨時会の様子を本庁、瀬棚総合支所では1階ロビー大成総合支所では2階会議室でテレビ放映しています。

一般質問



今後の財政運営は

大野 一 男 議員



質問

町長は昨年の決算委員会で財政健全化の取組みが一定の成果を得たとして財政非常事態宣言を解くことを表明されましたが、本年の執行方針で平成28年度からの現在の合併算定替えによる交付税の増額分が段階的に縮減となり、加えて人口減少から交付税の減少も予想され、将来の財政運営は決して楽観視できるものではないとして、第2次財政健全化を実施していくと述べています。

一本算定による交付金の減額分は総額で9億円に及ぶと言われています。こうした実態を念頭に合併10年を一つの分岐点と捉え質問します。

健全財政を念頭に置く一方で、公共需要の喚起により景気浮揚を図り地域経済の支えをとの期待感があります。厳しい財政運営の中どう展開を図るのか。合併特例債を活用し地域振興基金の積み増しを図って来ましたが将来どのように進めていくのか伺います。

効果を期待できる 施策の展開を図る

答弁 町長

これまでも健全財政への取り組みを進める一方で、国の経済対策による事業の実施や住民の所得向上に欠くことのできない産業振興策や、上下水道整備、高齢化を見据えた小規模特養老人ホーム整備など町の課題にしっかりと取り組み町の経済活性化とまちづくりを進めて来ましたが、その

くりを進めて来ましたが、

今年度は町内経済への波及効果を期待し住宅リフォーム助成事業を実施。対象事業が8千万円以上となり大きな経済効果があり、町としてもこうした効果の期待できる施策の展開を図っていきます。

地域振興基金の現在基金残高は10億5千万円、平成27年度末で15億2千万円を積み立てる計画であります。

市町村建設計画に位置づけられた事業に活用できませんが、平成28年以降の一本算定後の貴重な財源として活用できると考えています。

合併特例債による事業展開ですが、過疎債などできる限り有利な起債の活用など財源を見極めて進めて行きます。

再質問

合併をして7年目になりましたが、この間、平成20年から22年の3年間で国の地域活性化経済緊急対策費として約14億の交付金があり、投資的経費として充当され、この間は、一定の経済効果がありました。



住宅リフォーム助成事業を利用し、改築している住宅

しかし、平成23年、本年と、こうした国からの交付金による財源確保は極めて困難な状況にあると思います。そうした背景では町独自で、できる限り財源を捻出し公共需要を喚起していくことが求められると思いますがどうでしょうか。

町長は今後も身の丈に合った財政をつくっていくと述べています。また、経済の成長と財政規律との両立を念頭に施策を打っていくことも大きな課題であるとしています。

⑦ 檜山漁業振興基金について
基金の詳細や活用方法について説明を受けました。

⑧ せたな町内における風力発電事業計画について
北海道電力の風力発電受入量増加による事業者の追加募集の結果などについて説明を受けました。

② 教育委員会企画総務課所管
① 通学区域の変更基準について
学校教育法施行令第8条に基づき就学に関する事務の適正化等による通学区域の変更基準について、また、せたな町における区域外就学の現状について説明を受けました。

議会広報発行常任委員会

一、調査年月日
平成24年4月19日
二、調査項目・調査結果
① 議会だより28号ゲラ編集について（編集作業）

今後、地域の活性化に軸足を置いて財政運営して頂きたいと思いますがいかがでしょうか。



委員会 レポート

総務厚生常任委員会

一、調査年月日
平成24年5月10日
二、調査項目・調査結果
① 地域密着型特別養護老人ホームせたな雅荘について
② 障害者グループホームについて（予定施設）
施設の現地調査をし、施設や事業の説明を受けました。

一つ一つの制約はあるが、そこはできるだけ知恵を絞りながら財源を捻出し産業・経済基盤の活性化をさせるための政策に取り組んでいかなければならないと思っています。24年度以降は、一つのまちとしてのまちづくりを積極的

一、調査年月日
平成24年5月30日

二、調査項目・調査結果
① 産業振興課所管
① 青年就農給付金事業について
給付金の詳細や、給付対象者などについて説明を受けました。

② 牛ウイルス性下痢・粘膜炎について
症状や被害状況、予防対策について説明を受けました。

③ 西兜野排水機場用地の購入について
購入予定地
北檜山区兜野500番地2・3の一部
850㎡
賃借していた土地について、取得する旨説明を受けました。

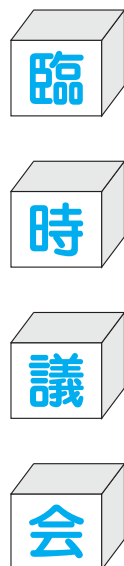
④ 森林整備加速化・林業再生事業について
同事業により、採択されたヌタツブ線林業専用道開設の事業計画、総事業費について説明を受けました。

⑤ 鳥獣被害対策について
鳥獣被害の状況や、ヒグマ、キツネ、シカの捕獲用罠、侵入防止の電気柵、鳥獣被害対策実施隊による一斉駆除などの対策について説明を受けました。

⑥ 平成24年4月4日発生の低気圧による水産被害について
同低気圧による水産施設の被害状況や、災害復旧工事などについて説明を受けました。

再答弁 町長
7年目を迎えて様々な取り組みをしてきましたが、国の経済対策等もあり非常に体制整備が進んだと思っております。この先、国の今の財源状況をみると、なかなかこうした事にはならない。後は、せたな町の自力で合併町としてのまちづくりを進めて行かなければならないと捉えています。
財政の健全化への取り組みと合わせて経済の活性化への取り組みは非常に大事であり両方に意を配しながら財源と

産業教育常任委員会



審議した議案はいずれも原案のとおり可決しました。

◆第2回◆

◎一般会計補正予算(第2号)
7月6日開会
100万円を増額し、予算額は83億3337万7000円となりました。

◎工事請負契約の締結

・工事名
大成区水道施設整備工事
(3工区)
・契約の相手方(代表者)
北檜山区北檜山94番地
細川・三和・佐藤JV

補正の内容は、ふくしまキッズせたなサマースクール実務委員会に対する補助金です。

代表取締役 新庄 隆一
・契約金額 1億2453万円

町道川裾線 延長約226メートル

◎町道の路線認定(3路線)
道道北檜山大成線改良工事の完成に伴い、路線変更された新路線に接続する旧路線区間を町道として認定するものです。

◎町道の路線変更(2路線)
道道北檜山大成線改良工事の完成に伴い、路線変更された新路線に接続する旧路線区間を町道として追加して認定するものです。

町道豊岡5号線 延長約185メートル
町道高山下線 延長約391メートル
町道北岸線 延長約382メートル
町道北岸線 延長約469メートル

議会の動き

◆4月◆

- 19日 第2回議会広報発行常任委員会
- 24日 せたな観光協会通常総会
- 27日 第3回まちづくり計画調査特別委員会

◆5月◆

- 10日 第2回総務厚生常任委員会
- 11日 檜山町村議会議長会定例総会(江差町) 12日まで
- 15日 せたな町建設協会通常総会
- 16日 第3回正副議長委員長協議会
- 16日 せたな商工会通常総会
- 19日 檜山の森づくり植樹祭 in せたな
- 20日 大成消防団春季総合訓練大会
- 21日 せたな町高齢者大学入学式
- 24日 まちづくり計画調査特別委員会勉強会
- 24日 道南地区森林林業林産業活性化推進議員連盟連絡会緊急役員会(森町)
- 29日 第4回まちづくり計画調査特別委員会
- 30日 第4回全員協議会
- 30日 第5回産業教育常任委員会
- 株式会社北檜山観光振興公社株主総会

◆6月◆

- 1日 檜山地域振興協議会総会(江差町)
- 国道227号早期改良整備促進期成会総会(江差町)
- 国道277号(雲石道路)早期改良整備促進期成会総会(江差町)
- 5日 北海道町村議会議長会第63回定期総会(札幌市) 6日まで
- 8日 議員懇談会
- 11日 第7回議会運営委員会
- 14日 第2回議会定例会
- 第8回議会運営委員会
- 17日 瀬棚消防団消防総合演習
- 北檜山消防団消防総合演習
- 22日 第4回正副議長委員長協議会
- 25日 まちづくり計画調査特別委員会勉強会
- 第5回まちづくり計画調査特別委員会
- 27日 管内懸案事項提案書提出(函館市・札幌市) 28日まで
- 瀬棚養護老人ホーム三杉荘大運動会

編集後記

東日本大震災・福島第一原発事故から、1年4カ月が経ちました。国の早々の事故終息宣言にもかかわらず、今なお炉心の放射性物質崩壊熱の放出が続いています。

町議会では、震災ガレキの受け入れをめぐり、まちづくり計画調査特別委員会で3回の審議と2回の勉強会を行いました。結論はまだ出ていません。ガレキに含まれる放射能が心配だからです。

原発安全神話が地に落ちたのに、相も変わらぬ意図的情報操作、安全無視の原発再稼働。この姿勢を国が変えない限り、議会としては慎重に対応せざるをえません。

議会だより二九号を、お届けします。ご意見をお寄せください。

議会広報発行特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 細川 伸男 |
| 副委員長 | 大野 一男 |
| 委員 | 内田 尊之 |
| 委員 | 石原 広務 |
| 委員 | 大湯 圓郷 |
| 委員 | 菅原 義幸 |